



エクステリアライト

EH - 5型 EH - 6型

取扱説明書

保管用

ポールの取扱説明書は別途ポールに添付しております。必ずご参照ください。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

安全に関するご注意

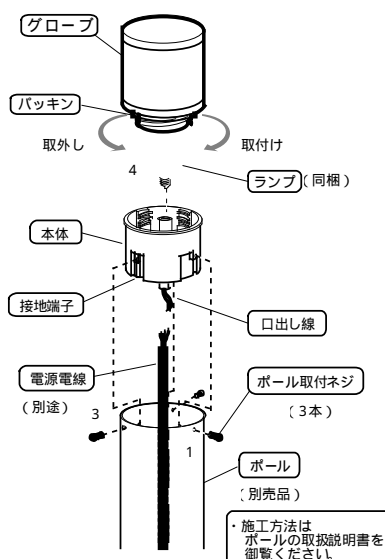
⚠ 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
 施工に不備があると落下・感電・発火の原因となります。
 器具を改造しないでください。落下・感電・発火の原因となります。
 グローブはネジ式です。両手でしっかり取付けてください。
 締め付けが不十分ですと落下や浸水の原因となります。
 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯では使用しないでください。
 落下・感電・発火の原因となります。
 グローブはガラス製ですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
 かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グロ - プ落下の原因となります。

⚠ 注意

この器具は一般屋外用（防雨形）です。それ以外の場所では使用できません。
 周囲温度 35 以上では使用しないでください。火災の原因となります。

各部のなまえと取付かた



1. ポールに電源線、ア - ス線に通す。
2. 電源電線を口出し線に接続する。
ア - ス線をア - ス端子に接続する。
電源電線は、ケーブルのシ - ル部をリ - ド線押えでしっかりと固定してください。
ケーブルの押え量はケーブル外径の 1 / 4 程度としてください。
押え込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
接地端子ネジを使用して D 種（第 3 種）接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
3. 本体をポールに取付ける。
線のかみ込みにご注意ください。
不確実な取付けの場合、感電や漏電の原因となります。
本体のポール取付ネジ（3ヶ所）でしっかりと締め付け固定します。
4. ランプを取付ける。
グローブはネジ式になっています。
グローブをはずして取付けてください。
締め付けが不完全な場合、漏電・浸水の原因となります。
必ず、適合ランプをご使用ください。

・施工方法は
ポールの取扱説明書を
御覧ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

器具の改造をしないでください。感電・発火の原因となります。
万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のまま使用すると、感電・発火の原因となります。
異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。
グローブはガラス製ですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。グローブ落下の原因となります。

⚠ 注意

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なってください。
やけど・感電の原因となります。
ランプ交換の際には、各部のなまえと取りつけかたにしたがって確実に行ってください。
不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。

(1) 寿命末期には、火災の原因となることがあります。

1 使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意 (必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

器具の清掃について …… 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞って
ふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナー、ベンジンでふかないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

ランプ交換について …… 本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
(ナショナルランプをご使用ください)

適合ランプ

60形ミニクリプトン電球
(ホワイト・110V用・E17)

取説コード

Z328

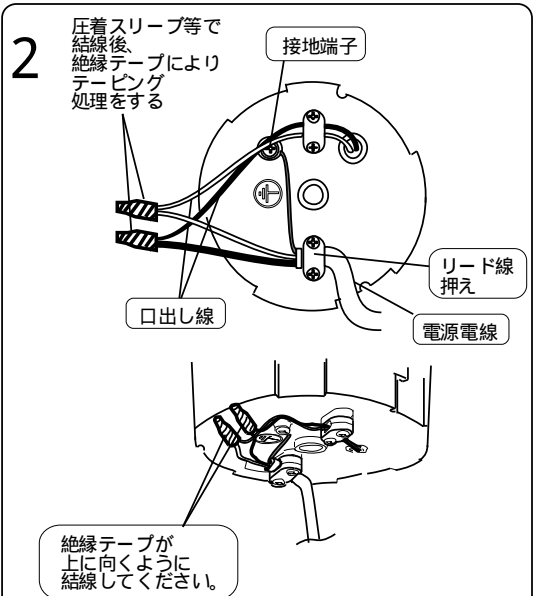
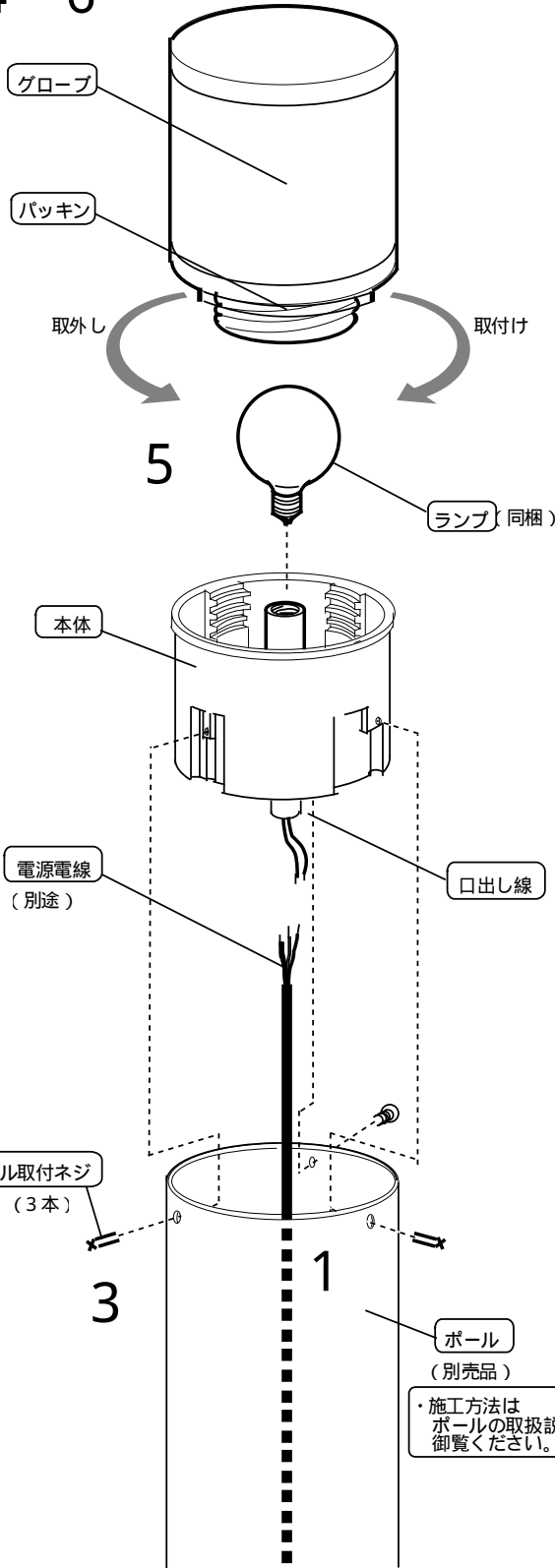
東洋エクステリア株式会社

200703B 1009

各部のなまえと取付けかた

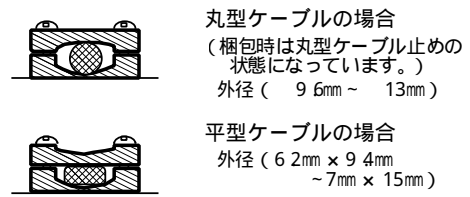
これは一部簡略化した図です。

4・6



電源側のリード線押えは電線の種類によって使い分けて下さい。

リード線押え (電源側) の使いかた



送り配線する場合のリード線押えの使いかた

(丸形ケーブルの場合) (平形ケーブルの場合)



外被を剥いて使用してください。接地線は、のぞきます。 上下に重ねて使用してください。



警告

施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると落下、感電、火災の原因となります。

- 1 ポールに電源電線、アース線を通す
- 2 口出し線に電源電線を、接地端子に接地線を接続する
 - ・接地端子を使用してD種（第3種）接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。
 - ・電源線はケーブルのシース部をリード線押えでしっかりと固定してください。
 - ・口出し線との接続はスリーブ等により確実に行ない、自己融着テープを巻いてから絶縁テープで十分に防水してください。
不備がありますと感電の原因となります。
- 3 本体をポールに取付ける
 - ・本体のポール取付ネジ（3本）でしっかりと締め付けて固定します。
 - ・ポールと本体の間にスキマができないように、3ヶ所均一に締め込んでください。
線のかみ込みにご注意ください感電や漏電の原因となります。
- 4 グローブを取りはずす
 - ・本体のポール取付ネジ（3本）でしっかりと締め付けて固定します。
 - ・グローブはネジ式になっています。グローブをはずして取付けてください。
- 5 ランプを取付ける
 - ・必ず適合ランプを使用してください。
- 6 グローブを取りはずす
 - ・グローブはしっかり締め付けてください。
締め付けが不十分ですと漏電や浸水の原因となります。